



# BANGLADESH SMILE PROJECT

環境・教育・貧困問題等、様々な社会問題を抱えているバングラデシュ。  
日々バングラデシュの人々と仕事をし、向き合う中で、何かこの国の人たちのために  
できることはないだろうかという思いと、  
現在課題となっているサスティナブルへの取り組みから生まれたプロジェクト。

レザー製品を生産する際に必ず発生する裁断残革を利用した製品を作り、  
売上の一部をバングラデシュの子ども達の支援金として寄付する活動です。



バッグの生産過程で発生する残革とバングラデシュの  
伝統衣装サリーを使った製品です。



エクマッタが運営するチルドレンホームを訪問し、  
エクマッタ創設者 渡辺大輝さんに寄付金をお渡し  
した時の様子。



国際 NGO エクマッタラ

2003年からバングラデシュでストリートチルドレン  
の自立支援活動を行っている。  
路上生活を余儀なくされ、様々な理由で学校へ通え  
ない子供たちが基礎教育を受けたり、高等教育・  
技術訓練を行うアカデミーを運営。  
生まれた環境に左右されず、子供たちの可能性を  
最大限に引き出す支援を中心に活動。

詳しくはエクマッタラの HP をご覧ください。  
<http://www.ekmattara.org/jp/>

## Leather pouch & sharee tote



残革で作成した巾着の中にサリー生地ミニ  
トートを収納。紐の留め具には不稼働在庫の  
樹脂パーツをカットして利用。



## Packable sharee tote

残革とサリー生地の畳めるミニトート  
色、柄は全てアソートです。